

株主メモ

- 上場証券取引所 [大阪証券取引所 (JASDAQ市場)
- 証券コード [4318
- 株式公開日 [平成13年10月23日
- 事業年度 [4月1日～翌年3月31日
- 配当金受領株主確定日 [期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
- 定時株主総会 [毎年6月
- 株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 [三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 [三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
- 1単元の株式の数 [1,000株
- 発行済株式の総数 [19,098,576株 (平成22年3月31日現在)

【ご注意】 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

■特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定* 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) <お手続き書類のご請求方法> ●音声自動応答電話によるご請求 TEL 0120-684-479 (通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿 管理人	

*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

■証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。	

【本誌記載記事に関するお問い合わせ】 株式会社クイック 経営戦略室
TEL 06-6375-0061 FAX 06-6371-7429
E-mail info-kabu@919.jp

【IR情報メール配信サービスのご登録】 <https://www.dirnet.jp/4318>

クイックグループの情報サイト

- 株式会社クイック
⇒ <http://919.jp/>
- 転職×天職
⇒ <http://ten-navi.com/>
- 看護roo!
⇒ <http://kango.919.co.jp/>
- 関西の会社ナビ -メーカー編-
⇒ <http://west.company-navi.com/>
- happy!919 / 事業課題、組織課題の解決
⇒ <http://happy.919.jp/jingoto/>
- 株式会社アイ・キュー
⇒ <http://www.iqiq.co.jp/>
- 人材バンクネット
⇒ <http://www.jinzai-bank.net/>
- 日本の人事部
⇒ <http://jinjibu.jp/>
- 株式会社ケー・シー・シー
⇒ <http://www.kcc-net.co.jp/>
- サンロクゴ
⇒ <http://www.weblife365.com/>
- ジョブステネット
⇒ <http://jobstnet.jp/>
- オシゴトパーク
⇒ <http://0451089.jp/>
- 金沢ブログ(エリアブログ)
⇒ <http://kanazawa.areablog.jp/>
- マイステージ金沢
⇒ <http://www.my-stage.net/kanazawa/>
- 株式会社キャリアシステム
⇒ <http://www.career-system.net/>
- 北陸×転職.net
⇒ <http://www.hoku-ten.net/>
- QUICK USA, INC.
⇒ <http://www.919usa.com/>
- 上海クイックマイツ有限公司
⇒ <http://www.919myts.com.cn/>

株主優待制度



毎年3月31日現在の株主名簿に記録された当社株式1単元(1,000株)以上を保有されている株主様を対象に、北海道・小樽の「ザ・グラス・スタジオ」より、浅原千代治監修ガラス工芸品をお届けいたします。今年は写真のゴブレットペアをお送りいたします。

Human Resources Solution



クイック グループ

2009 年度

株 主 通 信

第30期

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

JASDAQ
Listed Company 4318



株主の皆様へ

2009年度決算のご報告

初夏の候、株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第30期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の株主通信をお届けし、決算の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におきましては、年度前半は企業収益の悪化を背景として有効求人倍率、完全失業率ともに過去最悪の水準で推移するなど、人材サービスを提供する当社グループにとって非常に厳しい事業環境となりました。しかし、年度終盤にかけては一部の企業、業界で企業収益が改善傾向となり、当社グループにおきましても第4四半期以降の業績を鑑みますと、確かに潮目が変わりつつあることを実感いたしております。

とはいえ、当社グループの主要顧客である中堅・中小企業におきまして、今なお景気の先行きに対して慎重な見方が多く残っていることを踏まえ、本格的な景気回復、それに伴う雇用情勢の改善には、今しばらく時間がかかるものと思われま

す。こうした中、当社グループではリクルーティング広告事業においてメンタルヘルズ課題解消に向けた研修商品の拡充や定額制の社員研修サービス「クイック・イノベーションクラブ」の販売スタート、人材紹介事業では看護師紹介分野への進出、情報出版事業でも北陸三県を対象とした新メディアを創刊するなど、様々な取り組みを開始いたしました。さらに1年を通して取り組んでまいりました経費削減などの効果もあり、第2四半期の株主通信にてお伝えしておりました第3四半期以降の連結業績黒字化を達成することができました。

しかしながら、最終的には2期連続となる通期連結業績赤字、そして中間配当、期末配当とも無配という状況となりましたことにつきましては、この場をお借りしまして深くお詫び申し上げます。

2010年度、当社グループは第31期を迎えます。一般的に企業の節目は30年などと言われますが、その意味では、まさに当社グループにとって今年度は第2の創業期と言えます。この30年間で蓄積してきた良いノウハウや価値観は継承しつつ、見直すべき点は見直し、常にグループ全体が一丸となって顧客にとって最適なサービスを提供することで、通期連結業績の黒字化実現を目指し、一層の努力を重ねてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2010年6月



代表取締役社長 兼 グループCEO 和納 勉

経営理念

「関わった人全てがハッピーになれる企業を目指します」

これは設立当初から掲げる当社の経営理念であり、この30年間、私たちの事業展開を支えてきた拠り所でもあります。株主・取引先・求職者・読者・従業員とその家族など、クイックグループに関わった全ての人々がハッピーになれる会社として今後も成長を目指してまいります。

事業理念

「私たちは人材・情報ビジネスを通じて社会に貢献します」

「ヒト・モノ・カネ・情報」という経営の4大資源の中でも特に「ヒト」と「情報」に特化したサービスを、クイックグループの事業資産を総合的に活用し、提供することで「人材、事業展開に関する課題解決ならクイック」という顧客の信頼を積み重ね、企業価値を高めてまいります。

経営理念・事業理念の実現に向けた第31期の経営方針

I. 事業・組織の最適化、成長分野への投資を進めます

人材採用広告取り扱い分野においては、組織再編や人事交流を通して個々のスキルと業績の向上を目指します。人材紹介分野では、今年度も看護師紹介事業への投資を継続し成長路線に乗せます。また、中国企業への人材紹介、中国進出企業のサポートなど、これまで以上に中国マーケットに対するビジネスを強化してまいります。

II. 第2の創業期として新たな気持ちで事業に取り組みます

常に顧客のニーズに目が向けられているか、売り手・作り手の論理になっていないかを省み、サービスの中身を常にブラッシュアップさせてまいります。それにより私たちと関わった人、企業がともに成長し、そして関わった人全てがハッピーになるという経営理念の実現を目指します。

(株)クイック

看護師専門求人サイト「看護roo!」モバイル版オープン!

看護師の求人と転職情報なら看護roo!

5/17 10:41更新
総求人件数15259件
公開求人件数2991件

看護師の求人を探る

- 首都圏の看護師求人
東京/神奈川/千葉/埼玉
- 関西の看護師求人
大阪/京都/兵庫/奈良/和歌山/滋賀
- 東海の看護師求人
愛知/岐阜/静岡/三重

看護師資格を活かして企業で働く!

無料転職活動サポート

看護師さん専門のキャリアパートナーと一緒に、安心の転職活動を!

人材紹介事業本部では、2009年5月12日に、関東・関西・東海の病院、介護施設、クリニックの看護師求人を紹介する専門サイト「看護roo!」をオープンいたしました。これに加え、さらに転職を希望する看護師の利便性を高めるために、同年10月1日、新たにモバイルサイト版「看護roo!」を開発いたしました。このモバイルサイト版「看護roo!」は2010年1月にau、SoftBankにて公式サイト化され、これによりパソコン及びモバイル双方から、より多くの登録者を獲得することができるようになりました。

(株)アイ・キュー

「日本の人事部」がサイトオープン5周年を迎えました

人事サービス業界の販売支援サイト「日本の人事部」が、2009年10月15日にサイトオープンより5周年を迎えました。企業人事部・人事サービス業界双方のお役に立てるよう様々なコンテンツやサービスの提供が実を結び、今では会員数3万人以上、月間約200万ページビューを数えるまでに成長いたしました。「HRカンファレンス by 日本の人事部」を含め、従来の枠組みに捉われず、日本の人事担当者をサポートしてきた同サイトの今後の展開に、ぜひご注目下さい。

(株)クイック

社員教育・育成を支援する定額制の社員研修サービス「クイック・イノベーションクラブ」の販売をスタート

「費用を気にすることなく、社員に充実した研修を受けさせたい」という、中堅・中小企業経営者の声を受け、80テーマ以上の研修を、人数や回数に関わらず定額で受講できるという、定額制の社員研修サービス「クイック・イノベーションクラブ」の販売をスタートいたしました。サービス内容そのものの充実度に加え、これまでに人材採用を通してサポートしてきた顧客企業に対する、採用後の人材育成という側面からの顧客フォローにも繋がっております。

(株)アイ・キュー

第2回「HRカンファレンス by 日本の人事部」開催

2009年10月27日、中野サンプラザにおきまして、人事サービス業界の販売促進支援サイト「日本の人事部」会員を対象とした人事イベント第2回「HRカンファレンス by 日本の人事部」が開催されました。同年3月に開催された第1回を大きく上回る272名の人事担当者を迎え、「組織を活性化する人事戦略」をテーマとした講演に加え、人事担当者同士の情報交換や人脈づくりの場を提供し参加者からも高い評価を得ることができ、「日本の人事部」のブランド向上に大きく貢献いたしました。



(株)ケー・シー・シー

インターネットを通して女性のニーズを企業に届ける「マイステージ金沢」がリニューアル!

インターネットを活用したアンケートやモニター回答などを通して、特に地元の女性の生の声を集めることに特化したエリアマーケティングサイト「マイステージ金沢」が、2009年11月にリニューアルいたしました。登録者の志向に沿った情報が自動表示される「マイページ」機能が加わるなど、ユーザーの使い勝手にも配慮されております。また、同サイトが主催する住宅メーカーとの交流イベント「マイホーム・ラボ」は、今年度は3度開催され、参加者、各メーカーから高い評価を得ております。

(株)ケー・シー・シー / (株)キャリアシステム

医療系人材、Uターン帰省者など、ターゲットを絞った合同転職説明会を開催

(株)ケー・シー・シーは2009年8月14日にUターン転職希望者を含めた地元での転職希望者を対象とした就職イベント「夏の転職フェスタ」を開催いたしました。さらに同年12月19日には、医療・介護業界の有資格者を対象とした合同説明会「医療+介護適職フェスタ」を開催。ターゲットを絞った合同説明会を開催することで、転職希望者と企業の間でミスマッチが起こりにくい転職活動をサポートいたしました。また、(株)キャリアシステムにおきましても、北陸各エリアにて定期的に「医療+福祉適職フェア」を開催し、医療系人材の紹介などを通して求職者の転職サポートに取り組んでおります。



クイックグループ

継続的にCSR活動に取り組んでおります!

当社グループの「平村研修所」は、世界遺産として登録されております、富山県旧・平村(現・南砺市相倉)の「白川郷・五箇山の合掌造り集落」内にあります。例年、新入社員等の研修が実施され、春には田植え、秋には稲刈りや茅刈りボランティアに参加するなどして、景観や建築物の保護・保存に協力しております。今年度も9月に稲刈りに参加し、その様子が地元の新聞や広報誌にも取り上げられました。また、みずほ総合研究所(株)が出版する会報誌「Fole」2010年2月号にも、これまでの活動の歩みや研修の内容などが紹介されました。



(出典:「Fole」2010年2月号)

セグメント別状況

リクルーティング広告事業

採用広告取り扱いは年度後半にかけて回復傾向に。
これに合わせ企画提案型商品など、新サービスの販売も強化。

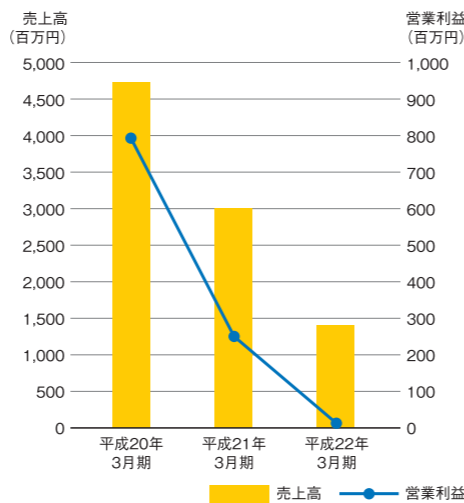
リクルーティング広告事業におきましては、年度前半は長引く景気低迷の影響を受け採用に慎重な企業が多く、採用広告全般に対するニーズが低迷いたしました。一方、こうした状況が採用広告効果の向上に繋がり、採用に積極的な企業にとってはスムーズに人材獲得ができる環境となり、継続的な広告活用機会が減少し業績は大きく低迷いたしました。

しかし、年度後半にかけて景気回復感が出始めたことにより中途採用関連商品が復調の兆しを見せ始めました。さらに新卒採用関連商品につきましても、顧客企業の採用活動のスタート時期が分散化したため、例年は第3四半期にピークを迎える受注が、年明け以降も堅調に推移したことで業績は大きく回復いたしました。年度前半の採用広告収入の大幅な落ち込みをカバーするには至りませんでした。

一方、採用ホームページやパンフレットなど顧客企業ごとのニーズに対応した企画提案型商品、さらに定額制の社員研修サービス「クイック・イノベーションクラブ」などは堅調に推移いたしました。

この結果、リクルーティング広告事業の売上高は1,382百万円（前年同期比54.3%減）、営業利益は26百万円（同89.4%減）となりました。

■リクルーティング広告事業 業績推移



情報出版事業

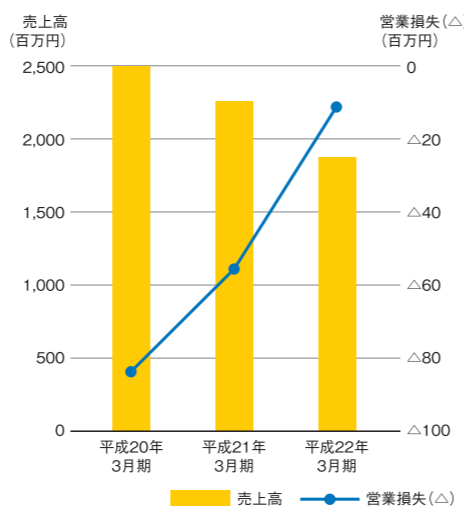
メディアの形式に捉われず、顧客企業とユーザーとの接点づくりを強化。
各種経費圧縮の取り組みと主力商品の業績回復傾向により損失が大幅に縮小。

情報出版事業におきましては、顧客の販促・採用意欲減退や競合他社との価格競争により、年度前半は苦戦を強いられる中、営業体制の再編や「福井情報」の休刊、「富山情報」の配布エリア縮小など発行媒体の見直し、媒体原価および経費の圧縮に取り組みました。

こうした中、低年齢児童を持つファミリー向け情報誌「こどもといっしょ」の創刊や、北陸三県を対象とした季刊誌「家づくりナビ」の販売をスタートいたしました。また、エリアマーケティングサイト「マイステージ金沢」のオープン、「医療+介護職フェスタ」やUターン帰省者を対象とした「夏の転職フェスタ」などターゲットを絞ったイベント開催も行うなど、メディアの形にこだわらず顧客企業とユーザーとの接点の創出に積極的に努めました。こうした取り組みに加え、年度終盤からは景気回復感が出始めたことから、主力商品である生活情報誌や結婚情報誌などの業績にも回復の兆しが見え始めております。

この結果、情報出版事業の売上高は1,863百万円（前年同期比17.2%減）、営業損失は12百万円（前年同期は営業損失56百万円）となり、前年度に比べ損失が大幅に縮小いたしました。

■情報出版事業 業績推移



人材サービス事業

I. 人材紹介事業

企業の中途採用ニーズ減少、採用基準の厳格化が進む中、医療分野への進出や業務効率化、社員育成が奏功し、利益面が大きく改善。

人材紹介事業におきましては、一般企業における中途採用ニーズの減少や採用基準の厳格化などにより苦戦を強いられました。こうした中、求人ニーズが高い医療分野でのサービス強化に向け、2009年5月に看護師紹介にターゲットを絞った専門サイト「看護roo!」を立ち上げ、さらに同年10月にはモバイルサイト版「看護roo!」をオープンさせました。モバイルサイト版につきましては2010年1月にau、SoftBankにて公式サイト化されたことで登録者数も堅調に推移し、業績の安定に貢献しております。

一方、通期に渡って取り組んでまいりました業務の効率化や若手人材の育成、各種経費の削減が実を結び、売上高は前年同期と比べほぼ横ばいとなりましたが、利益面は大幅に改善いたしました。

II. 人材派遣・紹介予定派遣事業

派遣業界を取り巻く環境が、1年を通して厳しいものに。
家電メーカーのリコール対応特需が業績を下支え。

人材派遣・紹介予定派遣事業におきましては、年度前半に派遣先企業による人件費抑制策の一環としての「雇い止め」が急増したことで苦戦いたしました。さらに年度後半には労働者派遣法改正による規制強化を見据えて、人材派遣の活用には慎重な姿勢を見せ始める企業も現れはじめたことで事業環境は一層厳しいものとなりました。

こうした中、北陸エリアでは求人ニーズの高い医療系分野への営業シフト、首都圏をはじめ家電メーカーのリコール対応スタッフ派遣強化などにも取り組みましたが、前述の派遣業界を取り巻くこれらの外的要因による売上高の減少をカバーするには至りませんでした。

IT関連事業

人材紹介業のサポートから、人事サービス業全体のサポートに業務領域を拡大中。

IT関連事業におきましては、人事サービス業界の販売促進支援サイト「日本の人事部」がサイトオープンから2009年10月に5周年を迎え、参画社数や会員数の伸長に伴い着実に業績を拡大させてまいりました。さらに同サイトの会員を対象としたカンファレンスイベント、第2回「HRカンファレンス by 日本の人事部」も開催、好評を博しました。

一方で、主力商品である「人材バンクネット」は、2009年7月にサイトオープン10周年を迎え、累計会員数も40万人を突破するまでに成長いたしました。しかし、主要顧客である人材紹介会社各社が、依然として登録者獲得のためのコスト削減や事業そのものを停止するなどの影響により業績が伸び悩みました。

この結果、IT関連事業の売上高は388百万円（前年同期比46.2%減）、営業利益は6百万円（同88.6%減）となりました。

III. 海外事業

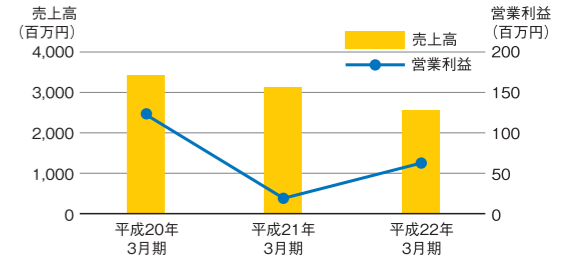
アメリカ、中国とも人事コンサルティングサービスが堅調に推移。人材紹介サービスの成長が今後の課題に。

QUICK USA, INC.におきましては、アメリカ国内の景況感の回復に伴い、専門性の高い職種の人材紹介実績が増加いたしました。さらに今年度より新たにスタートさせた就業規則作成をはじめ、顧客企業の人事労務全般に関する課題解決をサポートする「HRアドバイザー」サービスもスムーズな滑り出しとなりました。

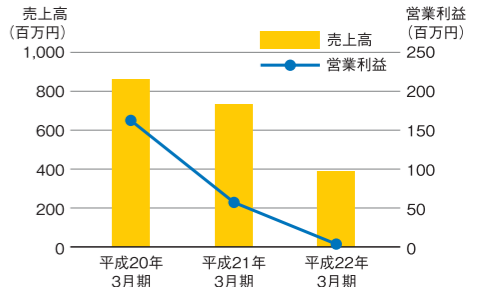
また上海クイックマイツ有限公司におきましても、金融危機の影響を受けた日系企業の撤退や規模縮小などにより求人市場は冷え込みましたが、従来からの主力商品である人事コンサルティング業務が底堅く推移し、業績を下支えいたしました。

この結果、人材サービス事業の売上高は2,643百万円（前年同期比15.1%減）、営業利益は68百万円（同173.9%増）となりました。

■人材サービス事業 業績推移



■IT関連事業 業績推移



連結決算概要

連結貸借対照表

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	(単位:百万円)		
【資産の部】	前連結 会計年度 (平成21年3月31日)	当連結 会計年度 (平成22年3月31日)	対前年比 (増減)
流動資産	2,023	2,039	16
現金及び預金	1,120	1,183	62
受取手形及び売掛金	718	668	△ 49 ^①
有価証券	40	40	0
繰延税金資産	16	49	32
その他	127	97	△ 30
貸倒引当金	△ 1	△ 1	0
固定資産	1,178	1,084	△ 94
有形固定資産	699	673	△ 26
建物及び構築物	370	348	△ 21
器具及び備品	17	12	△ 4
土地	311	311	—
無形固定資産	32	54	21
投資その他の資産	447	357	△ 89
投資有価証券	71	84	12
繰延税金資産	18	2	△ 16
敷金	293	264	△ 29 ^②
その他	78	15	△ 62
貸倒引当金	△ 15	△ 9	6
資産合計	3,202	3,124	△ 78

	(単位:百万円)		
【負債の部】	前連結 会計年度 (平成21年3月31日)	当連結 会計年度 (平成22年3月31日)	対前年比 (増減)
流動負債	1,070	1,189	118
買掛金	280	176	△ 103 ^③
短期借入金	141	412	270 ^④
1年内返済予定の長期借入金	79	79	—
未払金	259	259	△ 0
未払法人税等	21	9	△ 11
賞与引当金	80	58	△ 21
返金引当金	—	20	20 ^⑤
その他	207	172	△ 35
固定負債	318	213	△ 105
長期借入金	282	201	△ 81
その他	36	12	△ 23
負債合計	1,389	1,403	13
【純資産の部】			
株主資本	1,823	1,730	△ 93
資本金	351	351	—
資本剰余金	271	271	—
利益剰余金	1,221	1,140	△ 80 ^⑥
自己株式	△ 21	△ 33	△ 12 ^⑦
評価・換算差額等	△ 19	△ 17	1
少数株主持分	8	8	△ 0
純資産合計	1,812	1,721	△ 91
負債純資産合計	3,202	3,124	△ 78

- ポイント解説
- ① 売上高の減少(対前年比2,832百万円減)によります。
 - ② 事務所家賃削減のための事務所移転によります。
 - ③ 広告掲載費(仕入費用)の減少によります。
 - ④ 主なものとして、手元資金の積み増しのため、短期借入300百万円を行いました。

- ⑤ 当連結会計年度より、紹介手数料売上高に対して返金引当金を計上しております。
- ⑥ 当期純損失の計上(△80百万円)によります。
- ⑦ 自己株式(20万株)の取得によります。

連結損益計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	(単位:百万円)		
	前連結会計年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	対前年比 (増減)
売上高	9,110	6,277	△ 2,832 ^⑧
売上原価	4,793	2,939	△ 1,853
売上総利益	4,316	3,337	△ 979
販売費及び一般管理費	4,451	3,523	△ 927 ^⑨
営業損失(△)	△ 134	△ 186	△ 51
営業外収益	44	119 ^⑩	74
営業外費用	18	13	△ 4
経常損失(△)	△ 107	△ 80	27
特別利益	3	—	△ 3
特別損失	171	14	△ 156
税金等調整前当期純損失(△)	△ 275	△ 94	180
法人税、住民税及び事業税	47	6	△ 40
法人税等還付税額	—	△ 3	△ 3
法人税等調整額	155	△ 16	△ 171
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△ 0	△ 0
当期純損失(△)	△ 478	△ 80	397

連結キャッシュ・フロー計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	(単位:百万円)		
	前連結会計年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	対前年比 (増減)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 160	△ 118	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	22	△ 46	△ 68
財務活動によるキャッシュ・フロー	244	176 ^④	△ 68
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 11	1	12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	94	12	△ 82
現金及び現金同等物の期首残高	1,036	1,131	94
現金及び現金同等物の期末残高	1,131	1,144	12

ポイント解説

- ⑧ 事業別では、対前年比でリクルーティング広告事業1,639百万円、人材サービス事業471百万円、情報出版事業386百万円、IT関連事業334百万円が、それぞれ減少しました。
- ⑨ 主なものは対前年比で、人件費543百万円、地代家賃49百万円を削減しました。
- ⑩ 主なものは受取販売協力金48百万円、助成金収入41百万円であります。

※連結子会社2社の決算期の変更に伴い、当連結会計年度は、株式会社ケー・シー・シー及び株式会社キャリアシステムにつきまして、平成21年3月1日から平成22年3月31日までの13ヵ月間を連結しております。

連結株主資本等変動計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前期末残高	351	271	1,221	△ 21	1,823	△ 2	△ 17	△ 19	8	1,812
当期変動額										
剰余金の配当			—		—					—
当期純損失(△)			△ 80		△ 80					△ 80
自己株式の取得				△ 12	△ 12					△ 12
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						0	1	1	△ 0	1
当期変動額合計	—	—	△ 80	△ 12	△ 93	0	1	1	△ 0	△ 91
当期末残高	351	271	1,140	△ 33	1,730	△ 2	△ 15	△ 17	8	1,721

前連結会計年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前期末残高	351	271	1,824	—	2,447	0	△ 0	△ 0	9	2,456
当期変動額										
剰余金の配当			△ 124		△ 124					△ 124
当期純損失(△)			△ 478		△ 478					△ 478
自己株式の取得				△ 21	△ 21					△ 21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△ 2	△ 16	△ 19	△ 1	△ 20
当期変動額合計	—	—	△ 602	△ 21	△ 623	△ 2	△ 16	△ 19	△ 1	△ 643
当期末残高	351	271	1,221	△ 21	1,823	△ 2	△ 17	△ 19	8	1,812

株式の状況 (平成22年3月31日現在)

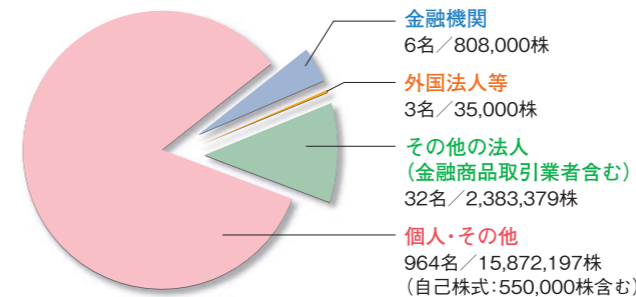
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	19,098,576株 ※自己株式550,000株を含みます。
株主数	1,005名

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
和納 勉	4,905,152株	26.44%
(有)アトムプランニング	1,368,416株	7.37%
中島 宣明	1,153,304株	6.21%
クイック従業員持株会	1,105,112株	5.95%
大善 彰総	620,000株	3.34%
大善 磨世子	592,000株	3.19%
倉地 国明	565,000株	3.04%
(株)三菱東京UFJ銀行	378,000株	2.03%
(株)リクルート	280,000株	1.50%
和納 妙子	262,144株	1.41%

※当社は、自己株式を550,000株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布



会社データ (平成22年3月31日現在)

商号	● 株式会社クイック
英文社名	● QUICK CO.,LTD.
設立	● 昭和55年9月
事業内容	● 総合人材サービス業
資本金	● 3億5,131万円
従業員数	● 479名(グループ合計、臨時雇用社員含む)
所在地	● 〒531-0071 大阪市北区中津1-11-1 中津センタービル TEL/06-6375-0061 FAX/06-6371-7429
事業所	● 大阪、東京、横浜、名古屋
取引先	● 全国主要企業約80,000社
連結子会社	● 株式会社アイ・キュー 株式会社ケー・シー・シー 株式会社キャリアシステム 株式会社クイック・エリアサポート※ QUICK USA,INC. 上海クイックマイツ有限公司

※株式会社クイック・エリアサポートは、平成22年4月1日付で当社が吸収合併したことから、同日をもって解散いたしました。

役員の状況 (平成22年6月22日現在)

代表取締役社長	和納 勉
専務取締役	中島 宣明
常務取締役	藤原 功一
取締役	中井 義貴
取締役	横田 勇夫
取締役	平田 安彦
取締役	林 城
社外取締役	木村 昭
常勤監査役	大西 伸
社外監査役	村尾 考英
社外監査役	斉藤 誠